

2026年1月28日  
イオン社会福祉基金  
イオン東北株式会社

## 「社会福祉法人つばさ福祉会」へ イオン社会福祉基金より車いす・ボッチャセットを贈呈

イオンは2月4日（水）、イオングループ各社が加盟・運営するイオン社会福祉基金より、福島県福島市の「社会福祉法人つばさ福祉会」へ、車いすとボッチャセットを贈呈します。

イオン社会福祉基金は1977年9月、イオングループ各社の労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、障がい者の自立と社会活動への参加を促進し、福祉の増進を図ることを目的に設立しました。同基金は、各地の障がい者福祉施設等に、長期にわたり多くの方々にご利用いただけることを願い、2006年から福祉車両を、2025年からは新たに車いすとボッチャセットを贈呈しています。

イオンは、このたびの車いすとボッチャセットの贈呈が、社会福祉法人つばさ福祉会のさらなる活動の一助となることを願っています。

### 記

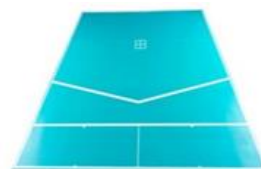
1. 贈呈先：社会福祉法人つばさ福祉会
2. 日 時：2026年2月4日（水）13：30～14：00
3. 会 場：社会福祉法人つばさ福祉会 生活介護事業所「カラーの夢」会議室  
（住所：福島県福島市飯坂町平野字南中屋敷1－8）
4. 出席者：社会福祉法人つばさ福祉会 生活介護事業所「父の夢」管理者 国分 祐樹 様  
イオン東北株式会社 常務取締役 坊池 学  
イオン東北労働組合 中央執行委員長 島陰 光絵
5. 贈呈品：車いす3台、ボッチャセット2セット



<車いす>



<ボッチャセット>



以上

### ご参考

#### ■「イオン社会福祉基金」について

同基金はイオングループ合計110社、約77,800人が加入し、運営にあたっては労使それぞれが従業員1人あたり毎月50円ずつ、合計100円を積み立てています。

また毎年、障がいを持つ方々の社会活動への参加支援として、イオンの従業員が手作りのイベントを開催するボランティア活動や車いすとボッチャセットの贈呈、パラスポーツの普及活動などを継続して実施しています。  
（2025年7月末現在）